

1 富山県戦没者追悼式



※写真提供 富山県

開催概要 (平成26年度)

歳事名：富山県戦没者追悼式 ※一般戦災死没者を含む
 会場：富山県教育文化会館ホール
 住所：富山県富山市舟橋北町7-1
 (JR富山駅より 富山地方鉄道 電停「県庁前」下車 徒歩4分)
 日時：平成26年8月15日(金) ※例年8月15日開催
 参列者数：560人
 連絡先：富山県 厚生部 厚生企画課 076-444-3199 (直通)

式次第 (平成26年度)

1. 開式の辞
2. 国歌斉唱
3. 式辞…富山県知事
4. 黙とう
5. 追悼の辞…県議会議長、富山県市町村長代表、県遺族会長
6. 電報披露
7. 献花
8. 閉式の辞

式辞 (平成26年度)

本日、県内各地の戦没者ご遺族並びにご来賓の皆様をお迎えし、第52回富山県戦没者追悼式を挙行するにあたり、富山県民を代表いたしまして、3万余柱のみ霊に、謹んで追悼と慰霊の誠を捧げます。

み霊は、苛烈を極めた先の大戦において、祖国の安泰と繁栄を願い、家族を案じながら散華された軍人軍属の方々、戦禍に遭われ遠い異郷の地で亡くなられたの方々、そして、終戦直前の富山大空襲の犠牲となられたの方々であります。尊い命を失われた多くの方々のご心情とご無念に思いを馳せ、また、時を経ても癒されることのないご遺族の深い悲しみに思いを致すとき、今なお悲痛の念が胸に迫ってまいります。

また、最愛の肉親を失われた深い悲しみを乗り越え、戦後の混乱の中を立派に生き抜かれ、今日の平和で豊かな社会の建設に大きく貢献してこられたご遺族の皆様のご労苦に、心から敬意を表し、感謝を申しあげる次第であります。

終戦から、69年の歳月が過ぎ、この間、わが国は、国民のたゆまぬ努力により、幾多の苦難と試練を乗り越え、平和国家としてめざましい発展を遂げてまいりました。私たちは、今日の平和と繁栄が、み霊の尊い犠牲の上に築かれていることを決して忘れてはなりません。

今や、わが国の人口のおよそ8割が、戦後生まれとなりました。こうした中、悲惨な戦争の記憶を風化させず、平和の尊さを次の世代にしっかりと語り継いでいくことが、今を生きる私たちに課せられた重要な使命であります。

世界は今、北朝鮮などの核開発問題、テロの多発等に加え、温暖化等の地球環境問題など、先行きが不透明なものとなっております。私たちは、こうした課題が1日も早く解決されることを願うとともに、世界の恒久平和の実現に貢献していかなければなりません。

一方、わが国を取り巻く状況は、東日本大震災からの復興をはじめ、人口減少、少子・高齢化、経済再生、エネルギー政策、安全保障・領土問題など、依然として厳しいものがあります。こうした中、これからの日本は、大震災からの復興とあわせ、いわば「新しい国づくり」が求められており、富山県としても、「元気とやま」の創造を通じて、その一翼を担っていかねばならないと考えております。

本日の式典にあたり、先の大戦から学び取った多くの教訓を深く心に刻み、今後とも、ふるさと富山県の限りのない発展と、県民の皆様の幸せのために、誠心誠意、全力を尽くすことを固くお誓いいたします。

終わりに、祖国の平和と繁栄を願いつつ、尊い命を捧げられたみ霊の永遠のご冥福と、ご遺族の皆様方のますますのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げまして、式辞といたします。

平成26年8月15日
 富山県知事 石井 隆一